

# 東海村(とうかいむら)

	〒 319-1192 〈住所〉 那珂郡東海村東海三丁目7番1号 〈TEL〉 029-282-1711 〈FAX〉 029-287-0317 〈HP〉 https://www.vill.tokai.ibaraki.jp 〈e-mail〉 soumu@vill.tokai.lg.jp	法人番号 2000020083411
	地域指定 都市開発	一部事務組合加入事業 火葬場・斎場 公共下水道 ごみ 消防 退職手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公 務災害 市町村会館管理 滞納処分 等
村章 類型 V-2	地方公共 団体コード 083411	面積 38.02 km <sup>2</sup>

## <行政組織>

### ①長等(令和5年5月1日現在)

長	やまだ おさむ 山田 修 (62歳)	任期	令和7年9月20日
副村長	萩谷 浩康/欠員		
	就任回数	3 期目	

### ②議会(令和5年5月1日現在)

議長	越智 辰哉	副議長	吉田 充宏
任期	令和6年1月31日	条例定数	18 人
党派別	現議員数 17 人 公明2人、共産1人、国民民主1人、無所属13人		

### ③職員数(令和4年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
422	385	312	37
一般行政職の 平均給料月額	3,187 百円	ラスパイレ ス指数 101.3	地域手当 補正後 ラス指数 104.3
全職員数 の推移	平成31年4月1日	令和2年4月1日	令和3年4月1日
	412	416	421

### ④機構図(令和5年4月1日現在)

<村長> - <副村長> 総合戦略部 - 政策推進課、地域戦略課 総務部 - 総務人事課、財政経営課、税務課 村民生活部 - 村民活動支援課、環境政策課、防災原子力安全課、 住民課 福祉部 - 地域福祉課、保険課、総合相談支援課、健康増進課 子育て支援課 産業部 - 産業政策課、農業政策課 建設部 - 都市政策課、道路整備課、区画整理課、下水道課
<会計管理者> 会計課
<病院事業> 病院開設者 - 地域福祉課 - 村立東海病院
<水道事業> 建設部 - 水道課
<教育委員会> 教育長 - 学校教育課、生涯学習課、図書館、指導室
<議会> 議会事務局
<監査委員> 監査委員事務局
<農業委員会> 農業委員会事務局
<行政委員会> 選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会

## <概要>

### ①沿革

昭和30年3月31日 合併 石神村 村松村
--------------------------

### ②地勢・風土等

東海村は、県都水戸市の北東約15kmに位置し、北は久慈川をはさんで日立市、西は那珂市、南はひたちなか市と接し、東は太平洋に面している。  
 年間を通じて温暖な気候に恵まれ、西の台地には豊かな畑地と緑の平地林が広がり、久慈川の南と真崎浦や細浦などの低地は、実り多い水田地帯となっている。  
 また、村内には、大神宮や村松山虚空蔵堂などの多くの歴史的遺産のほか、原子力発祥の地として多種多様の原子力関連施設が存在する。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和5年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	18,968	19,031	19,240	19,229
	女	18,470	18,682	18,651	18,576
	合計	37,438	37,713	37,891	37,805
世帯数	14,113	14,494	15,429	15,950	

### ④有権者数(令和5年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 25.0 %
	15,964	15,722	31,686	

### <産業・経済>

#### ①生産・所得(令和2年度)

市町村内 総生産	3,790 億円	住民所得	1,395 億円
		人口1人当り住民所得	3,682 千円

#### ②産業構造

区分	総生産額(令和2年度)	就業人口(令和2年国調)
第1次	1,135 0.3 %	463 2.6 %
第2次	19,882 5.2 %	4,321 24.5 %
第3次	356,154 94.0 %	12,839 72.9 %
総額・総数	378,983 -	17,623 -

#### ③農業・工業・商業

農業 (令和2年2月1日)	農家数	主業農家数	農業就業人口
	596	38	643
製造業 (令和3年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (R2.1.1~12.31)
	41	1,428	17,607
卸・小売業 (令和3年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (R2.1.1~12.31)
	198	1,804	54,186

#### ④特産物

干しいも、なし、ぶどう、いちご
-----------------

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	増減率
歳入	25,001,523	20,864,787	△ 16.5
歳出	24,235,381	19,637,975	△ 19.0
形式収支	766,142	1,226,812	-
実質収支	661,113	1,135,150	-
単年度収支	△ 236,384	473,997	-
実質単年度収支	△ 353,287	1,624,445	-

②主な歳入・歳出(令和3年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
<b>歳入</b>	20,865	-	△ 4,137	△ 16.5
地方税	11,950	57.3	941	8.5
地方交付税	38	0.2	△ 17	△ 30.9
国庫支出金	4,453	21.3	△ 2,968	△ 40.0
地方債	267	1.3	△ 147	△ 35.5
うち臨財債	0	0.0	-	-
その他	4,157	19.9	△ 1,946	△ 31.9
うち繰入金	434	2.1	△ 1,688	△ 79.5
<b>歳出</b>	19,638	-	△ 4,597	△ 19.0
義務的経費	8,026	40.8	1,019	14.5
人件費	3,755	19.1	105	2.9
扶助費	3,831	19.5	998	35.2
公債費	440	2.2	△ 84	△ 16.0
投資的経費	1,477	7.5	△ 2,365	△ 61.6
普通建設事業費	1,477	7.5	△ 2,348	△ 61.4
うち補助	341	1.7	△ 234	△ 40.7
うち単独	1,098	5.6	△ 2,146	△ 66.2
その他の経費	10,135	51.7	△ 3,251	△ 24.3
うち繰出金	1,634	8.3	△ 51	△ 3.0

③主要指標(令和3年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.03)
連結実質赤字比率	- % (18.03)
実質公債費比率	3.7 % (25.0) [6.3]
将来負担比率	- % (350.0) [28.8]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和4年度)	1.365	[0.677]
経常収支比率	83.9 %	[85.7]
標準財政規模(令和4年度)	12,254 百万円	[16,143]
地方債現在高(A)	1,591 百万円	[26,406]
債務負担行為支出予定額(B)	3,854 百万円	[5,315]
積立金現在高(C)	9,979 百万円	[7,343]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	△ 4,534 百万円	[24,378]

※1 ( )は早期健全化基準、[ ]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和3年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 [ ]は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	2,467,892 ( 20.5 )	2,440,307 ( 20.4 )	98.9 [97.2]
市町村民税・法人 (構成比)	422,695 ( 3.5 )	421,718 ( 3.5 )	99.8 [98.7]
固定資産税 (構成比)	8,134,670 ( 67.6 )	8,082,568 ( 67.6 )	99.4 [97.1]
市町村税合計 (国保除く)	12,037,092	11,950,055	99.3 [97.3]

<公共施設整備状況>(令和3年度) ※1は令和4年度

道路改良率・舗装率は令和2年度

小学校 ※1	6 校	体育館	1 箇所
中学校 ※1	2 校	プール	3 箇所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	1 箇所
幼稚園 ※1	5 園	老人福祉施設	28 箇所
保育所 ※1	7 箇所	病院・一般診療所	18 箇所
認定こども園 ※1	3 園	道路改良率	72.6 %
図書館	1 箇所	道路舗装率	82.0 %
公営住宅	0 戸	上水道等普及率	99.8 %
公民館等	2 箇所	汚水処理普及率	93.6 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
選ばれるまちづくりの推進	R5	シビックプライド醸成に向けたシティプロモーション指針の策定、新婚世帯への転入費用の支援、土地利用のあり方の検討など	44
デジタル化の推進	R5	BPRIによる業務量の削減、デジタルデバイス対策の実施、フリーアドレスオフィスの実証、電子図書館の導入など	69
グリーン化の推進	R5	公共施設の再エネ導入・LED化の推進、家庭への省エネ家電、省エネ設備や電気自動車導入への支援など	124
人づくりの推進	R5	郷土や地域を学ぶとうかいっ子育成プロジェクトのスタート、高校生まちづくりスクールの実施など	245
生活基盤の整備推進	R5	神楽沢近隣公園の整備、東海駅東口駐輪場のリニューアル、東海スマートICの活用調査など	1,168
セーフティネットの推進	R5	要介護者・要支援者等の外出時のタクシー利用の支援、ヤングケアラーの理解促進、個別避難計画の策定など	112

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

第6次総合計画の推進

- ・未来を担う人づくり ・魅力あるまちづくり
- ・安心して暮らし続けることができるまちづくり

<特色ある行政>

- ・人づくり、つながりづくり、関係人口の創出を目指す住民主体・公民連携を意識したプログラム「東海村つながるプロジェクト」の推進
- ・ウォーキングを軸とした楽しい健康づくりとして、インセンティブの付与やイベントの開催等を行う「ウォークアップなまちづくり」の推進
- ・伴走型相談支援と村独自で5万円相当分を上乗せした経済的支援を合わせた出産・子育て応援パッケージの実施
- ・少人数学級編制や特認校制の導入、スタディ・サポーターや教科特別指導員の配置など、教育立村を目指した教育環境の整備
- ・宇宙線ミュオンを活用した古墳調査と、検出装置の制作や調査等を子どもたちと行う教育プログラムを合わせた古墳探検プロジェクトの実施